

○2学期終業式あいさつ(一部抜粋)

2学期終業式は、令和4年の締め括りでもあります。

今年1年を振り返り、水工生の皆さんは何事にも誠実によく頑張ったと思います。

60周年の大きな節目を意識して、記念式典をはじめ様々な行事を、一致団結して取り組み、いずれも立派に成し遂げて、ご覧いただいた外部の方や保護者の方々から大変誉めていただくような、実に誇らしい行動でした。これこそが水工の伝統であり、これからも大切にしたいと思うことです。

新型コロナウイルス感染症に関しては、既に多くの方が感染を経験している状況で、捉えようによってはもう普通のことではないかという感覚もあるかも知れません。しかし、一人一人の努力によって重症化することもなく、高齢者や基礎疾患のある方々への影響を出していないところで踏みとどまっており、引き続き、これまで行ってきた感染拡大防止の行動は守り続けていく必要があると思います。さらに今年はインフルエンザにも備える必要があるようです。そのような状況ではありますが、対策そのものには慣れてきていますから、極端に身構えることなく穏やかな気持ちでお正月を迎えたいと思います。ただ、普段会えない人との接触も増えると思いますから、安全を守るための意識と行動を心掛けましょう。

1年間の生活を振り返り、この冬休みにはぜひ、「大人」になること、「みんなが幸せな社会」をつくる、とはどういうことか、じっくり考えて欲しいと思います。そして、新たな決意を持って、新しい年を始めてください。間違いなく皆さんがこれからの社会を支えていくのです。よろしくお願いします。

あと数日で年を越せば、3年生は残り僅かな高校生活を実感するはずです。

その3年生を含め、水工生みんなの、それぞれの幸せを支えてくれている家族に感謝し、希望に満ちた新年を迎えられるよう、有意義な冬休みにしてください。

それでは新年1月10日、3学期始業式に、また元気な顔を見せてください。